

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	滑川市における橋梁等道路構造物の適確な維持管理の推進(防災・安全)
	交付対象	滑川市
	計画期間	平成26年度～平成30年度(5年間)
	計画の目標	老朽化した橋梁等の道路構造物を総点検した結果を踏まえ、緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより市民の命及び暮らしを守る。
	定量的指標 (目標値)	滑川市の市道のうち橋梁2m以上の橋梁の長寿命化対策率を0.0%(H26)から31.0%(H30)へ上昇させる。
対象事業	道路事業	

項 目	評 価 細 目	評 価	説 明 欄
目 標 の 妥 当 性	1 関連する上位の計画等との整合性が図られているか	○	従前の特定計画の目標が継承されている滑川市総合計画の「まちが元気」の施策に整合している。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の生活道路の安全性確保のための橋梁等の道路構造物の維持管理の目標と一致している。
計 画 の 効 果 ・ 効 率 性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的指標となっている。
	2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	滑川市橋梁長寿命化修繕計画を基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。
	3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けしており、整合性を確保している。
	4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	滑川市橋梁長寿命化修繕計画を基にした指標であり、中間・事後評価を実施できる。
	5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けしており、事業効果が得られる計画となっている。
計 画 の 実 現 可 能 性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	道路ストック総点検より、円滑に事業を実施できる環境が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も含まれており、地元との合意又は理解が得られている。
評 価 結 果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し		【評価基準】 「評価Ⅰ」は全項目に○が付いているもの 「評価Ⅱ」は1項目でも×が付いているもの

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	滑川市における橋梁等道路構造物の適確な維持管理の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	滑川市												
計画の目標	老朽化した橋梁等の道路構造物を総点検した結果を踏まえ、緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより、市民の命及び暮らしを守る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	558	A	558	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	滑川市の市道橋のうち橋長5m以上の橋梁の長寿命化対策率を0%（H26）から31.3%（H30）へ上昇させる。 橋梁の長寿命化対策率（%）＝ 対策済箇所数 ÷ 橋長5m以上の市道橋の数（48橋）	0%	18%	31%
2	滑川市の市道橋のうち橋長5m以上の橋梁の長寿命化対策率を0橋（H26）から15橋（H30）へ上昇させる。 橋梁の長寿命化対策橋梁数（橋）	0橋	9橋	15橋

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(1) 滑川富山線他 伊 遠乃見橋他	橋梁修繕 (15m以上) 15橋	滑川市	■	■	■	■		220		策定済
	A01-002	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(他) 本江栗山線他 安 田2号橋他	橋梁修繕 (15m未満) 31橋	滑川市				■		20		—
	A01-003	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(1) 滑川富山線他	舗装修繕	滑川市	■	■	■	■	■	150		—
	A01-004	道路	雪寒	滑川市	直接	滑川市	市町村道	雪寒	(1) 高月加島町線他	消雪施設修繕 1箇所	滑川市		■				35		—
	A01-005	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	点検調査	(1) 滑川富山線他	橋梁点検 106橋	滑川市		■	■	■		13		策定済
	A01-006	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(1) 滑川富山線他	道路付属物修繕 60km	滑川市	■	■	■	■	■	50		—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-007	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(他) 本江栗山線 本江高架橋	橋梁修繕(15m以上) 1橋	滑川市	■	■				25		策定済	
	A01-008	道路	雪寒	滑川市	直接	滑川市	市町村道	除雪(機械)	(1) 大窪四ツ屋線他	除雪機械購入 1台	滑川市				■		15		—	
	A01-009	道路	雪寒	滑川市	直接	滑川市	市町村道	除雪(機械)	(1) 宮窪大島線 宮窪他	除雪機械購入 1台	滑川市					■		30		—
												小計						558		
												合計						558		

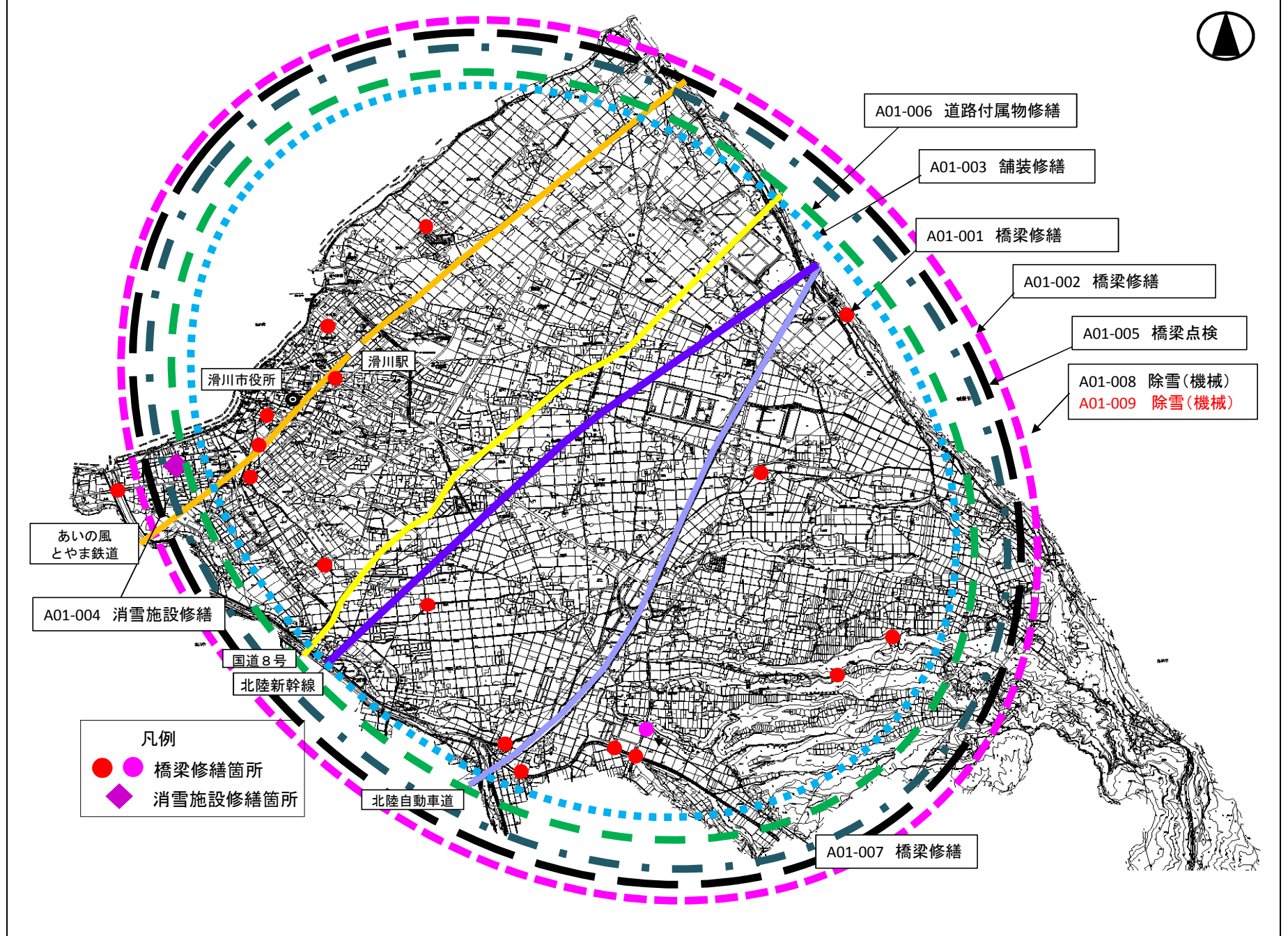
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	
配分額 (a)	38,527	35,225	51,325	37,248	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	38,527	35,225	51,325	37,248	
前年度からの繰越額 (d)	0	13,720	0	0	
支払済額 (e)	24,807	48,945	51,325	0	
翌年度繰越額 (f)	13,720	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	37,248	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	100	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	54 滑川市における橋梁等道路構造物の適確な維持管理の推進（防災・安全）	変更回数	5
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）	交付団体	滑川市



社会資本総合整備計画 事前評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	滑川市における幹線道路の安全で快適なみちづくりの推進(防災・安全)
	交付対象	滑川市
	計画期間	平成30年度～平成34年度(5年間)
	計画の目標	老朽化した橋梁を総点検した結果を踏まえ、緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより、安全で快適な道路環境を確保する。
	定量的指標 (目標値)	滑川市の市道のうち修繕が必要な橋梁の長寿命化対策率を12%(H30)から21%(H34)へ上昇させる。
対象事業	道路事業	

項 目	評 価 細 目	評 価	説 明 欄
目 標 の 妥 当 性	1 関連する上位の計画等との整合性が図られているか	○	従前の特定計画の目標が継承されている滑川市総合計画の「まちが元気」の施策に整合している。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の生活道路の安全性確保のための橋梁等の道路構造物の維持管理の目標と一致している。
計 画 の 効 果 ・ 効 率 性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的指標となっている。
	2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	滑川市橋梁長寿命化修繕計画を基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。
	3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けしており、整合性を確保している。
	4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	滑川市橋梁長寿命化修繕計画を基にした指標であり、中間・事後評価を実施できる。
	5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けしており、事業効果が得られる計画となっている。
計 画 の 実 現 可 能 性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	橋梁総点検及び長寿命化修繕計画により、円滑に事業を実施できる環境が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も含まれており、地元との合意又は理解が得られている。
評 価 結 果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し	【評価基準】 「評価Ⅰ」は全項目に○が付いているもの 「評価Ⅱ」は1項目でも×が付いているもの	

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年02月01日

計画の名称	滑川市における幹線道路の安全で快適なみちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	滑川市												
計画の目標	老朽化した橋梁を総点検した結果を踏まえ、緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより、安全で快適な道路環境を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	88	A	88	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	H32末	H34末
1	滑川市の市道橋のうち、橋長5m以上かつ修繕が必要な橋梁の長寿命化対策率を、12%（H30）から21%（H34）へ上昇させる。 橋梁の長寿命化対策率を集計する。 対策済み箇所数 / 橋長5m以上かつ修繕が必要な橋梁の数（71橋）	12%	21%	26%
2	滑川市の市道橋のうち、橋長5m以上かつ修繕が必要な橋梁の長寿命化対策数を、9橋（H30）から19橋（H34）へ上昇させる。 橋梁の長寿命化対策数を集計する。 対策済み箇所数	9数	15数	19数

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	計画調査	(1) 滑川富山線他 伊遠乃見橋他	橋梁長寿命化修繕計画	滑川市	■					8		—	
	A01-002	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(他) 清水町辰野線 柳原第2跨道橋	橋梁修繕 (15m以上) 1橋	滑川市	■					20		策定済	
	A01-003	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(他) 本江栗山線 本江高架橋	橋梁修繕 (15m以上) 1橋	滑川市	■					20		策定済	
	A01-004	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	修繕	(他) 本江栗山線他 安田2号橋他	橋梁修繕 (15m未満) 54橋	滑川市	■	■	■	■	■	20		策定済	
	A01-005	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	点検調査	(1) 滑川富山線 伊遠乃見橋他	橋梁点検 (5m以上) 106橋	滑川市			■	■	■	20		—	
												小計						88		
												合計						88		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	64 滑川市における幹線道路の安全で快適なみちづくりの推進 (防災・安全)	変更回数	0
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付団体	滑川市

